



2021年11月10日

各 位

会 社 名 電気興業株式会社
代表者名 代表取締役社長 近藤 忠登史
(コード番号 6706 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員 浅井 貴史
(TEL. 03 - 3216 - 1671)

「サステナビリティ基本方針」の策定及び 「サステナビリティ委員会」設置に関するお知らせ

当社は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進するため、「サステナビリティ基本方針」を策定し、「サステナビリティ委員会」を設置いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. サステナビリティ基本方針の策定

当社は、企業活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献するための方針、社会及びステークホルダーに対する責任を「サステナビリティ基本方針」として策定し、本方針に基づいた企業活動に取り組んでまいります。

＜DKK グループ サステナビリティ基本方針＞

私たち DKK グループは、社会に貢献し、発展成長するという経営理念のもと、持続可能な社会の実現と中長期的な企業価値の向上をめざします。

私たちは、新しい価値を創造し、快適な暮らし、そして持続可能な社会の実現のために、「未来の当たり前をつくる企業 (Pioneering the future)」となり、社会貢献とグループのさらなる成長実現に向けて、公正な企業活動に取り組んでまいります。その上で、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを重視し、適正な企業統治のもと、人権・個性を尊重し、社会の発展、環境への積極的な関与により、国際社会に対して社会的責任を果たしてまいります。

2. サステナビリティ委員会の設置

当社は、2021年10月28日開催の取締役会において、「サステナビリティ委員会」(以下、本委員会という。)を設置することを決議いたしました。

(1) 委員会設置の目的

当社グループの中長期的な企業価値向上と持続的な成長の実現のために、「サステナビリティ基本方針」に基づき、サステナビリティに関する具体的な取組方針や目標値（KPI）の設定等を行い、これまで以上にサステナビリティの観点を踏まえた経営の推進を図ることを目的として本委員会を設置いたしました。

(2) 委員会の役割及び責務

本委員会では、中長期的な観点から、当社グループのサステナビリティ経営に関するマテリアリティ（重要課題）の分析及び決定、課題解決に向けた具体的な取り組みや目標の設定、活動計画の策定をいたします。また必要に応じてマテリアリティの適宜見直しを実施いたします。

本委員会におけるサステナビリティに関する審議については、経営会議及び取締役会に報告、提言を行います。

(3) 委員会の構成

本委員会は、代表取締役社長を委員長とし、取締役及び執行役員を中心に構成されています。

3. マテリアリティの設定

当社は、本委員会にて決定したマテリアリティについて、2021年11月10日開催の取締役会において、決議いたしました。当社グループのマテリアリティは以下のとおりです。

マテリアリティ	重点取組み	SDGs
職場風土・働き方改革	<ul style="list-style-type: none"> 社員（協力会社含む）の人権尊重 ハラスメントの根絶 多様性のある人財確保、女性の活躍推進 AI・IoTを活用した生産性の向上 	 
コーポレートガバナンスの強化	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス重視の経営 ステークホルダーとのコミュニケーションの推進 経営における透明性の確保 情報セキュリティの強化 	
社会インフラ整備への貢献	<ul style="list-style-type: none"> より強固な情報インフラの構築 防災事業の推進による安全の確保 自動車社会の安全性の強化 安全・品質の確保 	
環境経営の推進	<ul style="list-style-type: none"> カーボン・ニュートラルの推進 製品の省電力化 環境製品の拡充 	  
新規事業の創出	<ul style="list-style-type: none"> 無線、高周波技術の新規活用 サービス分野への進出 	

※SDGsの目標17（パートナーシップで目標を達成しよう）については、SDGsの達成に向けて最も重要視されている事項であり、全てのマテリアリティに該当する



以上